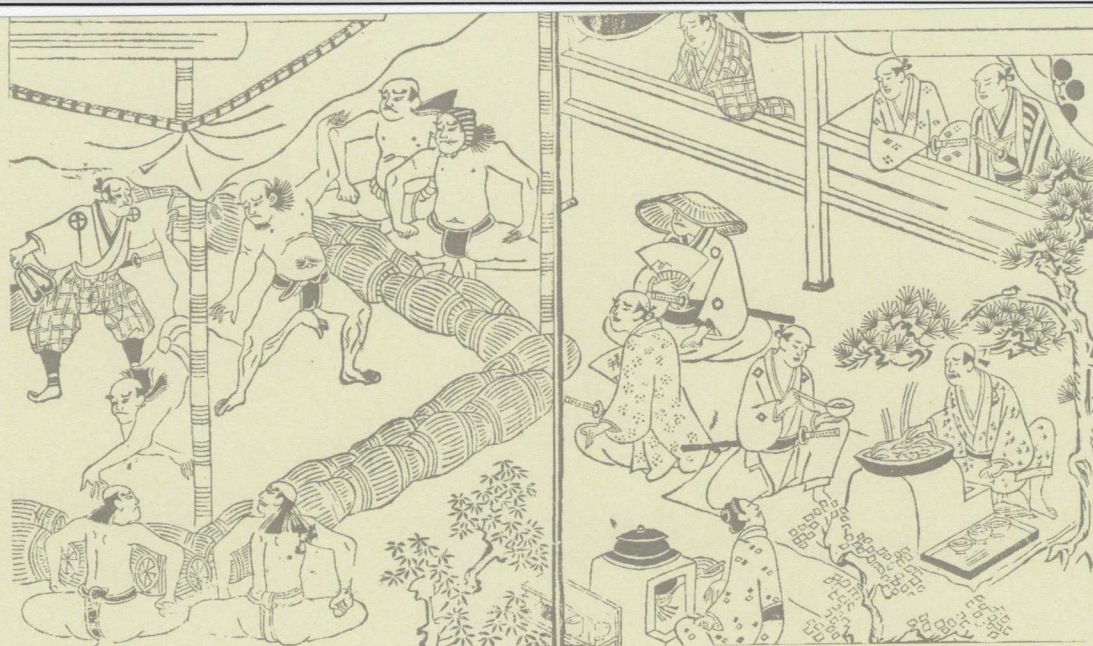


「西鶴忌」にどうぞ



江戸時代を代表する文人、西鶴（1642～1693）は、若くから談林俳諧の旗手として活躍し、浄瑠璃作品を残すと共に、晩年は主に浮世草子作家として『好色一代男』『好色五人女』『好色一代女』『男色大鑑』などの好色物、『武家義理物語』『武道伝来記』などの武家物、『西鶴諸国ばなし』『本朝二十不孝』『懷硯』などの雑話物、『日本永代蔵』『世間胸算用』などの町人物などを次々と出版しました。士農工商の身分制を凌駕して、人々の世態人情を深く洞察し描いた、これらの傑作短編集は現代を生きる我々の心の琴線に触れるところが多く、国際的にも高い評価を得ています。

そんな西鶴は数え年五十二歳の元禄六年八月十日（旧暦）に亡くなり、弟子の北条団水らによって、ここ誓願寺に墓が建てられました。爾来、幾多の方々によって西鶴の供養と顕彰が行われ、今日に至っています。俳諧歳時記に「西鶴忌」とあると「秋」の季語とされているのも夙に有名な大阪の行事であったからです。

今年も菩提寺誓願寺様のご協力を得、西鶴の顕彰供養と記念講演を下記のように行うことになりました。ぜひ、この機会にご参集くださればと存じます。

プログラム

13:00～ 誓願寺境内西鶴墓前
供養

13:30～ 誓願寺本堂

講演「西鶴は連歌師だったか？」

関西学院大学文学部教授 森田 雅也



日時 2019年9月8日(日) 13:00～15:00

場所 大阪市中央区上本町西 4-1-21 誓願寺

〈アクセス〉近鉄大阪線「上本町」駅より徒歩6分
市営地下鉄「谷町九丁目」駅より徒歩8分

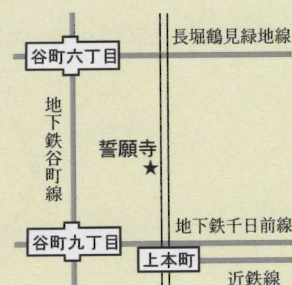
※当日は車でのご来場はお断りします。

講演参加無料。供養献花料として1,000円のご賛助をお願いします。

問い合わせ先

「西鶴忌」実行委員会代表 森田 雅也

E-mail: m-morita@kwansei.ac.jp TEL/FAX. 0798-54-6855



主催：「西鶴忌」実行委員会
後援：日本近世文学会
俳文学会

